

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和 2 年 2 月 10 日

事業所名：いるか

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	備品は機能的かつコンパクトに配慮しお子様の生活スペースの確保に努めています	はいの回答が20名 どちらともいえないの回答が1名 いいえの回答が1名 わからないの回答が1名 意見なし	現状維持とする
	2 職員の適切な配置	配置基準より多い配置を心がけています	はいの回答が19名 どちらともいえないの回答が0名 いいえの回答が0名 わからないの回答が4名 訓練してもらっているのがありがたい	基準の人数、配置人数を職員の変更時には保護者にお伝えしていく
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	段差はなく設備、整備に配慮行っています	わからないの回答が5名 後の18名ははいの回答 意見全員なし	わからないと回答された保護者の方々にはわかりやすく説明が必要と思われる
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	提供終了後には清掃、消毒を行っている	はいの回答が21名 どちらともいえないの回答無し いいえの回答が1名 わからないの回答が1名 意見なし	現状維持とする
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	PDCAサイクルによるマネジメントシステムを学んだ上でケース記録を確認し改善点の検討を行っている		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価を行う為の外部委員の人選をすすめています		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	所内研修は月1回行っており外部研修も積極的に参加するよう心がけています		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントは最長6ヶ月に一度行い保護者のニーズもふまえた計画を作成している	はいとの回答が100% 意見全員なし	現状維持とする
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動と集団活動を組み合わせて作成行う		
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	必要な項目を選択し支援内容は具体的に設定、記載している	はいとの回答が100% 意見全員なし	現状維持とする
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	ミーティング時に職員間で確認行う事としている	はいとの回答が100% 意見全員なし	現状維持とする
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	活動プログラムに参加する職員が作成に参加している		

適切な支援の提供（続き）	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援				
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	支援方法の工夫や活動プログラムの情報収集行っている	はいの回答が16名 どちらともいえないの回答が3名 いいえの回答無し わからないの回答が4名 意見なし	現状維持とする	
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前に打ち合わせ行い確認行っている			
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後職員間で1日の振り返りを共有し当日休みの職員には連絡ノートや後日出勤日に連絡する等で共有している			
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の支援内容は記録をとり改善につなげている			
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的モニタリング行い計画の見直しを行っている			
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	サービス担当者会議には事前に職員間でのミーティングを行い計画の作成を行っている児童発達管理責任者が出席している			
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者なし			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者なし			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	互いに情報提供書等で支援の共有行う			
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当者なし			

	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	現在は必要に応じ行っているが今後は積極的に連携し研修に参加していきたい		
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在は交流する機会はないが今後は積極的に交流できる機会を設けていきたい	はいの回答3名 どちらともいえないの回答2名 いいえの回答6名 わからないの回答12名 意見全員なし	交流できる機会を提供出来るよう検討し実施時にはわからやすく全員に説明行う
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在は行っていないが今後は検討していきたい		
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に重要事項説明書等で保護者に詳しく説明行い質問等があれば丁寧にお答えしている	はいとの回答が20名 どちらともいえないの回答3名 意見全員なし	現状維持とする
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画は保護者に提示し内容を説明したうえで納得頂ければ書名、捺印頂いている	はいとの回答が100% 意見全員なし	現状維持とする
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	必要に応じていく	はいの回答が7名 どちらともいえないの回答が1名 いいえの回答が4名 わからないの回答が11名	保護者に理解して頂けるよう検討する
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日頃は連絡帳で状況の共通行っている	はいとの回答が22名、どちらともいえないの回答1名 意見全員なし	現状維持とする
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応に必要な助言の実施	保護者からの相談は相談窓口を設け電話や来所、訪問も行っている	はいの回答が16名 どちらともいえないの回答が5名 いいえの回答が1名 わからないの回答が1名 意見全員なし	契約時に窓口の担当者の説明を行っているがはいと回答された以外の方には再度説明も検討
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在では行っていないが今後は検討行っていきたい	はいの回答が2名 どちらともいえないの回答が2名 いいえの回答が8名 わからないの回答が11名 意見全員なし	保護者と相談しながら検討していきたい
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	今の所苦情はないが苦情窓口を設け定期的に職員研修行い苦情があった場合には報告書に記入し県や市に報告する事としている	はいの回答が15名 どちらともいえないの回答が3名 いいえの回答が0 わからないの回答が5名 意見全員なし	苦情窓口、担当者を再度伝える
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	特性に応じた配慮行っている	はいとの回答が100% 意見全員なし	現状維持とする
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的な会報は発行していないが必要に応じ書面は発行している。今後は定期的な発行検討していく	はいの回答が3名 どちらともいえないの回答が4名 いいえの回答が7名 わからないの回答が9名 意見全員なし	定期的な会報を今後検討
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時に個人情報の同意書を頂き個人情報の書類は鍵つきの書庫に保管している	はいの回答が20名 どちらともいえないの回答なし いいえの回答なし わからないの回答が3名 意見全員なし	わからないとの回答の方々には再度説明を検討

非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルについては定期的に職員研修を実施し知識、技能向上に努め訓練も行い訓練の内容は保護者にお知らせしている	はいの回答が6名 どちらともいえないの回答が1名 いいえの回答が8名 わからないの回答が8名 意見全員なし	保護者へ周知徹底できるよう検討する
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	1年に2回訓練行っている	はいの回答が15名 どちらともいえないの回答が1名 いいえの回答なし わからないの回答が7名 意見全員なし	訓練を行った時には連絡帳で伝えているがしっかりと全員に伝わるよう伝達手段を検討する
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	定期的に研修行っている		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在該当者はいないが職員間の周知、研修は行っている		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーの有無については契約時、アセスメント時に確認し対応についても確認行っている		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット報告書を作成しミーティング等で共有行っている		